

# 学舎 高円寺

令和3年度  
杉並区立小中一貫教育校 高円寺学園 学園だより 4月号

杉並区立高円寺小学校 杉並区立高円寺中学校 学園HP <https://www.suginami-school.ed.jp/koenji/>

## 生きる力

学園長 橋本 剛

令和3年度がスタートしました。1・7年生のみなさん「入学おめでとうございます」。また、他の学年のみなさん「進級おめでとうございます」。いよいよ中学校でも新しい学習指導要領が全面実施になります。小学校は昨年度からなので、学園は全て新しい学習指導要領による教育課程となります。この「学習指導要領」は、文部科学省が定める教育課程（カリキュラム）の基準で、全国どこの学校でも、学習指導要領に基づき教育課程を編成しています。この学習指導要領は、時代の変化や子供たちを取り巻く状況、社会のニーズなどを踏まえ、約10年ごとに改訂されており、教科書も学習指導要領の改訂を受けて変わります。

近年、グローバル化や、スマートフォンの普及、人工知能（AI）の活用などによる技術革新が進んでいます。10年前では考えられなかったような激しい変化が起きており、今後も、社会の変化はさらに進むことでしょう。海外の専門家の中には、「今後10～20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高い」、「2011年度にアメリカの小学校に入学した子供たちの65%は、大学卒業時に彼らが小学生の頃には存在していなかった職業に就くだろう」などと述べる人もいます。進化した人工知能（AI）が様々な判断を行ったり、身近な物の働きがインターネット経由で最適化されたりする時代が到来し、社会や生活を大きく変えていくとの予測がされています。このように社会の変化が激しく、未来の予測が困難な時代の中で、子供たちには、変化を前向きに受け止め、社会や人生を、人間ならではの感性を働かせて、より豊かなものにしていくことが期待されています。子供たちが学校で学ぶことは、社会と切り離されたものではありません。学習指導要領は、社会の変化を見据えて、子供たちがこれから生きていくために必要な資質・能力を踏まえて作られています。

新しい学習指導要領では、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指しています。「知識及び技能」は、個別の事実的な知識のみでなく、習得した個別の知識を既存の知識と関連付けて深く理解し、社会の中で生きて働く知識となるものです。そして、その「知識及び技能」をどう使うかという、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」。さらに、学んだことを社会や人生に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」を含めた「資質・能力」の3つの柱を、一体的に育成することを目指しています。

そして、このような資質・能力を育てるために、新しい学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業改善を重要視しています。「主体的な学び」は学ぶことに興味や関心を持ち、自分の進路や職業などの方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげるような学びです。「対話的な学び」は、子供同士が目標を共有し力を合わせて活動をしたり、先生や地域の人との対話や先人の考え方を手掛かりにしたりして、自分の考えを広げ深めるように学ぶことです。そして「深い学び」とは、各教科等で、その教科等なりの「見方・考え方」を学ぶだけでなく、様々な教科等で学んだ見方・考え方を相互に関連付け、自分なりに問題を見だし解答を導きだせるような学びにすることです。このように、子供たちが能動的（アクティブ）に学び続ける「アクティブ・ラーニング」の視点から、「何を学ぶか」だけでなく、「どのように学ぶか」を重視して、学校の授業を改善していきます。子供たちが学んだ一つ一つの知識がつながり、「わかった」「おもしろい」と思える授業、周りの人たちと共に考え、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業などを工夫して、子供たちの資質・能力を育てていきたいと考えています。子供たちに必要な資質・能力を育てるためには、学校の授業だけではなく、家庭や地域の皆様の理解と協力が欠かせません。学校で学んだことを日常生活で活用したり、家庭や地域での経験を学校生活に生かしたりすることがとても大切です。ご家庭でも、子供たちが学校で学んでいることに関して、ぜひ、子供たちと話したり、一緒に考えたりしてみてください。保護者の適切な働きかけがある子供は学力が高いという傾向があります。皆様の働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む力になります。新しい時代をたくましく生きていく子供たちを学校、家庭、そして地域で育ててまいりましょう。今年度もよろしくお願ひいたします。